

2016年10月13日

各 位

積水ハウス株式会社

梅田スカイビルに芸術文化発信の拠点となる 日本のアフレスコ画の第一人者 絹谷幸二氏の 「絹谷幸二 天空美術館」を開館

積水ハウス株式会社(本社:大阪市北区)は、梅田スカイビル内に新しい芸術文化発信拠点となる、「絹谷幸二 天空美術館」を2016年12月23日(金・祝)に開館いたします。



梅田スカイビル外観



「絹谷幸二 天空美術館」エントランスイメージ

梅田スカイビルは1993年3月に竣工した、40階建て二棟連結の斬新なデザインの、オフィスと商業施設からなる複合施設です。2008年、英国TIMES社において「世界の建築物20選」として紹介され、世界の観光客の注目を集めました。最上部の「空中庭園」には、2015年度は過去最高の121万人(うち海外より72万人)が来場しました。

積水ハウス株式会社は、芸術文化振興による社会創造を目指し、日本におけるアフレスコ画の第一人者であり、世界を舞台に活躍する画家、絹谷幸二氏の「絹谷幸二 天空美術館」を開設します。本社のある梅田スカイビルに開設することで、新しい芸術文化発信の拠点とすることを目指します。

絹谷幸二氏は、絵画創作活動だけにとどまらず、グローバルな活動として外務省主催の「日本ブランド発信事業」に参加、教育活動として若手画家対象の「絹谷幸二賞」の創設に関わり、また文化庁の「こども 夢・アート・アカデミー」にも参加されています。当社はこれらの絹谷幸二氏の幅広い活動・思想に共感し、この美術館において芸術文化支援を行ってまいります。

「絹谷幸二 天空美術館」は、大阪湾に臨む街を見渡せる眺望の開けた「梅田スカイビル タワーウエスト27階」に開館。象徴的なプロローグ展示と、さらに3D映像による絵画の世界を空間として体験できる「シンボルゾーン」、絹谷幸二氏の絵画のイメージに合せた青や赤の「展示ゾーン」、制作過程の絵画も見る事ができる「アトリエ」、子どもの絵画教室などを開催する「ワークショップスペース」などで構成されます。

国内はもちろんインバウンドに対しても、世界的観光スポットとなる強力なコンテンツとして、獨創性にあふれた唯一無二の美術館をつくることで、「四半世紀を超え、半世紀に向けてさらに魅力を増していくビル」として、梅田スカイビルの価値向上を図り、関西を代表する観光資源として、地域にも貢献してまいります。

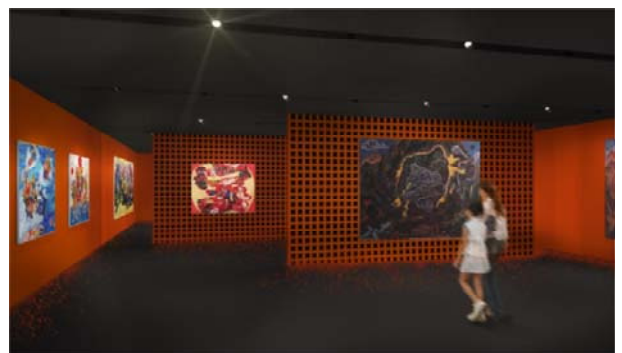
「絹谷幸二 天空美術館」 空間イメージ



空をイメージさせる幻想的な設えの中に絵画を配し、象徴的なプロローグ展示の「シンボルゾーン」



ラウンドスクリーンによる
3D映像演出



絹谷幸二氏の絵画のイメージに合せた青や赤の「展示ゾーン」

「絹谷幸二 天空美術館」の概要

- ・ 所在地： 大阪府大阪市北区大淀中1-1-30 梅田スカイビル タワーウエスト27階
- ・ 美術館面積： 1154.47平方メートル
- ・ 開館時間： 10時～18時、金・土曜日は10時～20時(入館は閉館の30分前まで)
- ・ 休館日： 火曜日(祝日の場合は開館し、翌日休館)、年末年始、展示替え期間などを予定
- ・ オープン： 2016年12月23日(金・祝)を予定

絹谷幸二氏 プロフィール



1943年生まれ。奈良県出身。
東京芸術大学卒業。日本芸術院会員、独立美術協会会員、
東京芸術大学名誉教授、日本芸術家連盟理事。
純然とした空の青を背景に、限定された形の中に明るく躍動的な色彩で描かれた人物などが特徴とされる。「アフレスコ」という壁画技法の国内第一人者。

- 1974年 「アンセルモ氏の肖像」(東京国立近代美術館蔵)
で安井賞受賞。
- 1976年 「アンジェラと蒼い空Ⅱ」(東京国立近代美術館蔵)
- 1986年 「チェスキーニ氏の肖像」(奈良県立美術館蔵)
- 1987年 日本芸術大賞受賞
- 1997年 「銀嶺の女神」長野冬季五輪公式ポスター原画制作
- 2001年 「蒼穹夢譚」で日本芸術院賞受賞
- 2013年 「祝・飛龍不二法門」
- 2014年 文化功労者
- 2015年 「黄金背景富嶽旭日 雷神・風神」



「祝・飛龍不二法門」